

シャッター開閉機の海外展開

1. はじめに

当社は、昭和50年より、シャッター開閉機の製造・販売を行っている。従来は国内市場向けのみであったが、この度、中国市場において、当社が技術支援した現地のシャッター開閉機メーカー（以下、開閉機メーカー）の製品を、当社の関係会社である蘇州愛知科技有限公司経由で販売を開始したので、以下に紹介する。

2. シャッター開閉機とは

シャッター開閉機とは、工場・店舗等に使用されるシャッターを開閉するための駆動装置である。構造は、モータ、減速機、ブレーキ、上下限リミットスイッチから成り、調速機能や手動操作機能も有する。出力は数十W～750Wタイプが一般的である。

3. 背景と経緯

3.1 中国の開閉機メーカーの実情

中国の開閉機メーカーは大小数百社にもおよび、正確には把握できていない。当社は、その中の有力な数社よりサンプルを購入し評価を行った。総じて、耐久性に問題があり、実力的には日本製の1/10程度であった。特に減速機構部に弱点があった。

価格は日本製の1/2程度であり、価格優先の中国市場では一部のハイエンド商品を除き、日本製が参入する余地はない。

品質保証面では、一般的に保証期間は1年以内で、故障時も製品交換のみの対応である。製品の10年保証や故障内容によってはリコールとなる国内市場での対応とは大きく異なる。

しかしながら、近年中国においても、シャッターの耐久性基準を定める中国建築工業規格(JG規格)が見直されるなど、品質改善に対する要求が高まりつつある。

3.2 中国の開閉機メーカーとの提携

当社は、中国市場参入の足掛かりとして、中国の開閉機メーカーの提携先を探していた。中国製サンプルを評価した中で、基本設計がしっかりしていた開閉機メーカーにアプローチした結果、同社も日本メーカーとの提携を希望し

ており、当社の技術支援とそれに基づく生産委託について合意した。

具体的な技術支援内容は、耐久性改善のためのギヤ摩耗対策と軸受部品の仕様見直しである。また、一部の部品は当社より支給することとした。結果として、耐久性は5倍程度向上し、他の開閉機メーカー製との差別化が達成できた。

3.3 中国のシャッターメーカーへの販売

当社が技術支援し改良したシャッター開閉機について、現地のシャッターメーカーで評価頂いた結果、従来の調達先の製品より大幅に耐久性が改善しているとの評価を頂き、採用が決定した。

平成25年度に試験販売を行い、問題無いことを確認の上、平成27年度より正式に販売を開始した。

対象機種は出力150Wタイプと300Wタイプの2機種である。

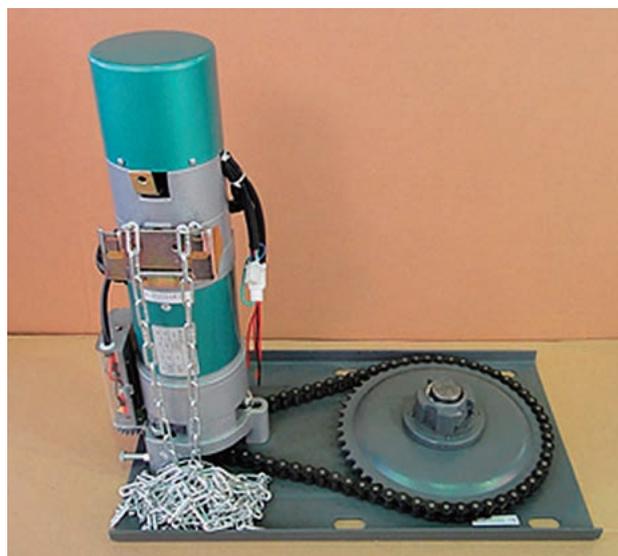


図1 シャッター開閉機外観(150Wタイプ)

4. 今後について

今回、中国市場でのシャッター開閉機販売の足掛かりが得られた。今後も現地ニーズに対応した製品を供給していきたいと考える。

また、今回の経験を基に、新たに東南アジア市場にもチャレンジしていきたいと考える。